

NO. 392  
2021.10・11

# CENTER NEWS



## 目 次

組合員代表者交代にあたって	前田 直也	1
9・10月定例理事会		2
第9回ジオ・ラボネットワーク技術研修会（オンライン）報告		3
令和3年度「兵庫県まちづくり技術センター研修会」開催報告		4
2021年度ミニ講習会開催報告		5
ヒヤリハット体験談募集		6
委員の独り言	中谷 英之	7
編集後記	高柳 昂	8

### 表紙写真 大募集！

センターニュースの表紙にあなたの撮った写真を載せませんか？  
写真とその表紙の説明（撮影した状況やその物の説明、言いたい事など  
なんでも構いません）を付けてinfo@ks-dositu.or.jpにお送り下さい。  
採用された方にはちょっとしたお礼もごぞいます。  
皆様のご投稿をお待ちしております。

### 表紙説明

#### 信徒会館「星嶺」

能勢妙見山の新たなシンボルとして、参詣者の方や他宗派問わず受け入れ語り合える空間として能勢妙見山の境内へ1998年に建築されました。

ガラスと木で構成され、真上から見ると矢筈が浮かんでいる極めて象徴的な外観を持つ「星嶺」は、世界的な建築家高松伸氏の手によって設計されました。

優れたデザイン・高い施工技術によって建てられた星嶺は、1999年に国内の優秀な建築作品に贈られるBCS賞（建築業協会賞）に選ばれました。日本国内の代表的建築物として、国内外問わず紹介されています。

（文責：橋本記）

出典 URL <https://www.myoken.org/seirei/>



## 組合員代表者交代にあたって

中央開発株式会社  
関西支社長 前田 直也

今年度 2021 年 7 月から中央開発(株) 関西支社長に就任しました前田と申します。私は 1993 年 4 月に中央開発に入社した直後から関西支社（当時大阪事業部）に配属となり、当時からセンターさんには業務を含め、大変お世話になっております。今回このような機会を頂き、改めてご挨拶を申し上げます。

私が入社して二年目の 1995 年 1 月には阪神淡路大震災があり、大変忙しい思いをしました。阪神淡路大震災を経験した技術者は、2011 年の東日本大震災において、僅かでもその経験を生かし、復興等に貢献できたのではないのでしょうか。

私たちの仕事は、専門的な知識や経験を生かして、土や岩を観察したり、触れたりしてその性状を評価し、試験などを行い数値として特性を示し、それを国土強靱化等のインフラ整備に提供し、貢献することです。その基本的なやり方や試験の方法は、当時からあまり変わるものではありませんが、現在のデジタル化やスマート化の推進等の環境変化に合わせて、徐々に変革してきています。特にデータ処理の量やスピードは当時に比べると格段に UP しており、さらにそれを定量的に分かり易く加工し、次業務へ引き継ぐこと（BIM/CIM 等）が求められてきています。私たちの業界は、このような変革に柔軟に対応していく必要があります。土質試験もデジタル化や自動化が進み、その処理スピードは UP しており、その分技術者一人一人の分担や責任も増えていると感じています。このような中で、私たちのもつ専門技術をどのように生かし、伝承するかが今後の課題となってきています。土や岩を観察したり触ったりして感じる部分と、しっかりとした試験の技術、その両方をしっかりと表現すること伝承することを考えなければなりません。そのためには、若手に魅力ある業界にならなければならないですし、私たちベテランの技術力もより研鑽しなければなりません。また、ソフトやハード面での職場環境の充実も重要です。今こそ、ベテランと若手が協力して、より魅力ある業界へ変革する時だと思っています。私も皆様と協力して業界の魅力 UP 等に少しでも貢献できるよう精進して参りますので、これからもよろしく申し上げます。



# 9月

## 定例理事会

Regular board of directors

令和3年9月17日（金）15時00分より、WEBにて理事10名が出席して開催した。  
定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

### 【報告事項】

- 1) 一般経過報告  
8月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 8月分事業報告の件
- 3) 創立40周年記念事業費用について
- 4) その他の件

### 【審議事項】

- 1) 第42期臨時総会の開催について
- 2) 組合員新規加入申込みの件
- 3) その他の件

# 10月

## 定例理事会

Regular board of directors

令和3年10月18日（月）15時00分より、大阪キャッスルホテル会議室にて理事10名が出席して開催した。  
定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

### 【報告事項】

- 1) 一般経過報告  
9月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 9月分事業報告の件
- 3) 組合ホームページについて
- 4) その他の件

### 【審議事項】

- 1) 第42期臨時総会議案書（案）承認の件
- 2) 第42期臨時総会・懇親会の件
- 3) 臨時総会の担当（案）の件
- 4) その他の件

### ☆ 新規加入組合員のお知らせ ☆

株式会社 勇コンサルティングが2021年10月4日付で、賛助会員から組合員に加入しました。

# 第9回ジオ・ラボネットワーク技術研修会(オンライン)報告

地盤技術室 李 俊憲<sup>い じゅんほん</sup>

先月、9月16日(木曜日)にジオ・ラボネットワーク第9回技術研修会が開催されましたので、報告させていただきます。今年は、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の実施中でしたので、Zoom ウェビナーを利用して行われました。

岡山大学名誉教授 西垣誠先生と各組合技術者合計33名が参加されましたが、新型コロナウイルス禍の厳しい状況の中でも皆さんお元気そうでほっとしました。

まず、近況報告として各組合技術職員代表が新しい職員の紹介や設備投資の現状等について報告されました。特に、広島県土質試験センターの近所で土石流が発生しましたが、幸い建物や職員に被害がなかったことや現状について聞かせていただきました。ご無事で何よりでした。

技術発表では、「北海道土質試験協同組合：北海道の組合で実施しているコンクリート部門の試験について」、「中部土質試験協同組合：石灰系固化材添加後の養生時間が地盤材料特性に及ぼす影響」、「協同組合関西地盤環境研究センター：コーン指数に寄与する因子について」のタイトルで発表がありました。

最後に、西垣先生から「大阪市域における帯水層蓄熱利用システムの普及に向けた取組」について講演していただきました。「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、大阪市では温室効果ガス排出量実質ゼロに向けた取組を進めている。その背景で、帯水層蓄熱利用における地盤工学分野に関する技術開発の現状と課題、今後の展望について貴重なお話を聞かせて頂きました。

皆さんお疲れ様でした。最後になりましたが、業務のお忙しい中ご準備いただきました、中部土質試験協同組合の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。以上、ジオ・ラボネットワーク技術研修会の報告といたします。



写真 -1 第9回技術研修会

# 令和3年度「兵庫県まちづくり技術センター研修会」開催報告

センター長 松川 尚史

兵庫県まちづくり技術センター主催による、兵庫県職員および周辺市町村職員の方々を対象にした「地盤調査の体験・土質試験実習に関する技術講習会」が10月15日に開催されました。今年で10年目となるこの講習会は関西地質調査業協会と当センターが全面的にサポートしており、当センターでボーリング調査現場講習と土質試験の実技説明の見学会を行いました。

今年度においてもコロナ対策を施したため、昨年度に続き、受講者は14名と過去に比べ大幅に人数を減らして行いました。午前は写真-1に示しますように、ボーリング調査に関わる講習を行いました。全員がボーリングマシンの周りに集まり、標準貫入試験の手順、採取試料の観察時の注意点、地質の変化に応じてボーリングビットの選択を行うことの必要性など、ボーリング調査の留意点について非常に内容の濃い講習でした。また、写真-2のようにモンケン63.5kgを持ち上げ、その重さに受講者はびっくりされておられました。講習終了後も日頃の疑問点を熱心に質問する方もおられ、「見ること・聞くこと・感じること」の重要性をひしひしと感じとることが出来ました。

午後は受講者が3班に分かれて、乱れの少ない試料の観察、物理試験、三軸試験・圧密試験、液状化試験、材料試験などの土質試験の見学を行いました。各試験の概要説明はセンター職員が担当し、丁寧に説明しました。受講されている方は土木系の学校出身者の方も多く、「学生時代にやった」など、少し過去を回顧されている方もいらっしゃるようでした。また、熱心に質問もされ、土質試験についての認識も新たにされているように思いました。

日頃、ボーリング現場や土質試験に携わることの少ない方々も、丸一日の研修を受けられ、満足げな表情をされていたと思います。また、この研修により土質試験に対する認識をさらに深めてもらえたと感じています。研修会を終え、次年度の開催に向けて、研修会がより良くなるよう積極的に準備を進めたいと強く感じました。

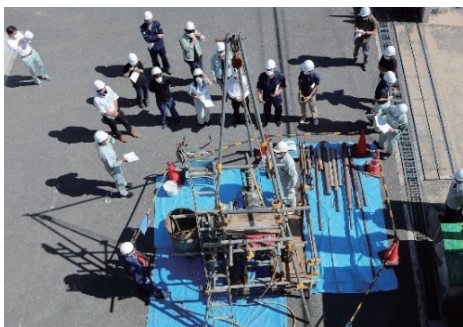


写真-1 ボーリング現場



写真-2 モンケンの重さを実感



写真-3 突固め試験説明（服部職員）



写真-4 圧密試験説明（藤村職員）



# 2021年度ミニ講習会開催報告

教育・技術小委員会  
事務局 金津 正子

教育・技術小委員会主催の「2021年度ミニ講習会」を2021年10月19日（15:00～17:00）、関西地盤環境研究センターの3F大会議室で開催いたしました。

コロナ禍での開催は昨年度に続き2回目で、教育・技術小委員会、広報小委員会、担当理事及びセンター職員によるWEB形式の会議で行い、合計14名が参加されました。

講演内容と発表者は下記の通りです。

- ・ コーン指数に寄与する因子について  
（協）関西地盤環境研究センター 李 俊憲
- ・ 地すべり安定解析における土質試験の適用について  
日本基礎技術（株） 木村 耕治
- ・ 道路盛土の安定性評価（飽和・不飽和三軸圧縮試験について）  
基礎地盤コンサルタンツ（株） 深井 晴夫

組合員の皆様の実務と、土質試験の関わりなどを少しだけですが理解できたような気分になりました。

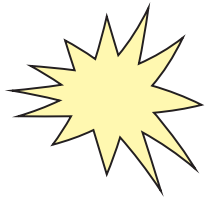
今回はたくさんの方々に参加していただき有意義な時間でした。



写真-1 センター3階会議室をzoomで結ぶ。  
「写真は参加者の一部です。」



センター李職員の発表風景



# ヒヤリハット体験談

この度センターニュースでは「ヒヤリハット体験談」を募集しております。

- 誰にでもヒヤッとした事やハットした経験はあると思います。公私大小問わず自分の経験した危険なこと（実際におこった事故含む）などの事例を紹介して組合員に注意喚起を促し、現場作業での危険な事象以外にも事務作業で危うく大きなミスにつながりかけた事象やプライベートで危険を感じたことなどでもいいです。

- **ポイント** 「発生場所」  
「何をしていたとき」  
「どのような危険を感じた（実際にどのような事故が起こったか）」  
「どのような原因問題が考えられるか」  
「今後の対策」

このあたりのポイントを押さえて記事を作れば伝わりやすいかと思います。

- 業務名や地名など出せないものは○○○○○○などに置き換えても大丈夫です。
- 掲載にご協力していただける方は A4 用紙 1 枚程度に写真を付けてセンターの広報委員会 事務局までお送りください。

アドレス：[info@ks-dositu.or.jp](mailto:info@ks-dositu.or.jp)



# 委員の独り言

株式会社インテコの中谷です。

10月半ばから急に寒くなり、秋を通り越して、冬のような日々となりました。

さて、今年もあと数ヶ月・・・思えば、今年もコロナ禍に振り回され“こんなはずじゃなかった”の一年に。

9月末から感染者数が一気に減り、緊急事態宣言の解除から、少しずつコロナ前に戻そうかと動き出してはおりますが、いかんせん“アクセル”と“ブレーキ”が大事！なかなか日常を取り戻すのは難しいところでしょうか。

で、コロナ禍の“ぼやき”以外にネタもなかったもので、10月の天気の良い日に“国立公園平城宮跡”まで行ってきました。

私が小さい頃、平城宮跡は、町内会の遠足や草野球をするところで、また、春は桜がキレイでお花見するところでしたが、今や“国立公園”なんですね。すっかりキレイになって・・・一日、ピクニックするのにいいところです。

ここ平城京が都だった頃、疫病がまん延したと記録されているそうです。その時、それまでの大皿料理から、小さな器に小分けされ、食事風景が変わったそうです。小さな器が沢山出土したところから解明したそうです。人類が疫病と戦い、克服した歴史があるようです。

さて、写真は、復元された“朱雀門”と近鉄奈良線です。この近鉄奈良線、“40年後”に地下へと場所を移すそうです。

“40年後”・・・私、90歳を前にして、新しくなった近鉄電車に乗ることがあるのだろうか？そもそもこの世にいるだろうか・・・!?

40年後に思いをはせ、一日も早く日常が戻りますように。



朱雀門と相互乗り入れしている阪神電車とのツーショット

“踏切”って“絶滅危惧種”!?!もう新しく造られることもなく、どんどん減らし・・・やがて無くなる運命に

## 編集後記

厳しい残暑が嘘だったかのように季節はすっかり秋になりました。

季節の変わり目には体調不良がつきものです。この時期に頭痛や倦怠感、不眠などに悩む人も多いのではないのでしょうか。

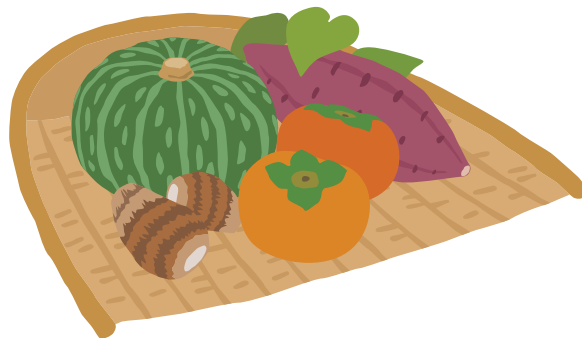
その症状、もしかしたら自律神経が乱れているのかもしれない。

自律神経には昼間の活動時に作用する「交感神経」と夜間のリラックス時に作用する「副交感神経」の2種類があり、これらのバランスが寒暖差やストレスなどが原因で崩れ、体調不良につながる…ということのようです。

自律神経の仕組みは複雑ですが、対処方法はシンプルです。バランスの良い食事や適度な運動、睡眠時間の確保など規則正しい生活が自律神経の乱れの解消につながります。

健康的な生活が健康的な体を作る。当然のことですが簡単なことではないかもしれません。

(株式会社 キンキ地質センター 高柳 昂)



# 組合員・賛助会員名簿

## 【組合員名簿】

(50音順)

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アテック吉村	(072)422-7032	株式会社 タニガキ建工	(073)489-6200
株式会社 池田地質	(06)6797-2280	株式会社 地域地盤環境研究所	(06)6943-9705
株式会社 勇コンサルタンツ	(06)6306-6907	株式会社 地圏総合コンサルタント 四国支店	(0897)33-3123
株式会社 インテコ	(0742)30-5655	中央開発 株式会社 関西支社	(06)6386-3691
株式会社 エイト日本技術開発 関西支社	(06)6397-3888	中央復建コンサルタンツ 株式会社	(06)6160-1121
株式会社 オキコ コーポレーション	(06)6881-1788	株式会社 東京ソイルリサーチ 関西支店	(06)6384-5321
応用地質 株式会社 関西事務所	(06)6885-6357	株式会社 東建ジオテック 大阪支店	(072)265-2651
川崎地質 株式会社 西日本支社	(06)7175-7700	東邦地水 株式会社 大阪支社	(06)6353-7900
株式会社 関西土木技術センター	(075)641-3015	土質コンサル 株式会社 大阪事務所	(072)634-6373
株式会社 基礎建設コンサルタント	(088)642-5330	株式会社 中堀ソイルコーナー	(06)6384-9069
基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 関西支社	(06)4861-7000	株式会社 日さく 大阪支店	(06)6318-0360
キタイ設計 株式会社	(0748)46-2336	株式会社 日建設計シビル	(06)6229-6372
株式会社 キンキ地質センター	(075)611-5281	株式会社 日本インシーク	(06)6282-0310
株式会社 KGS	(072)279-6770	日本基礎技術 株式会社 関西支店	(06)6351-0562
株式会社 建設技術研究所 大阪本社	(06)6206-5700	日本物理探査 株式会社 関西支店	(06)6777-3517
興亜開発 株式会社 関西支店	(072)250-3451	ハイテック 株式会社	(06)6396-7571
株式会社 興陽ボーリング	(06)6932-1590	株式会社 阪神コンサルタンツ	(0742)36-0211
国際航業 株式会社 関西事業所	(06)6487-1111	阪神測建 株式会社	(078)360-8481
株式会社 国土地建	(0748)63-0680	株式会社 ビュー設計	(088)665-7360
サンコーコンサルタント 株式会社 大阪支店	(06)6121-5011	復建調査設計 株式会社 大阪支社	(06)6392-7200
有限会社 ジオ・ロジック	(072)429-2623	双葉建設 株式会社	(0748)86-2616
株式会社 白浜試錐	(0739)42-4728	報国エンジニアリング 株式会社	(06)6336-0228
株式会社 ソイルシステム	(06)6976-7788	株式会社 メーサイ	(06)6190-3371
株式会社 大同ソイル	(0745)63-1850	明治コンサルタント 株式会社 大阪支店	(072)751-1659
株式会社 ダイヤコンサルタント 関西支社	(06)6339-9141	株式会社 ヨコタテック	(06)6877-2666

## 【賛助会員名簿】

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アサノ大成基礎エンジニアリング 関西支社	(06)6456-1531	株式会社 総合技術コンサルタント	(075)312-0653
株式会社 アーステック東洋	(075)575-2233	株式会社 ソルブレイン	(06)6981-3330
株式会社 JFDエンジニアリング	(06)6531-3326	株式会社 兵庫コンサルタント	(0799)28-1074
株式会社 創研技術	(088)652-0077		

発行 協同組合 関西地盤環境研究センター  
〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号  
TEL 06-6827-8833 (代)  
FAX 06-6829-2256  
e-mail tech@ks-dositu.or.jp

編集 広報小委員会  
編集責任者 中山義久  
印刷 千里丘印刷

<http://www.ks-dositu.or.jp>





モノレール南摂津駅より徒歩約15分 JR岸辺駅よりタクシーで約10分 阪急正雀駅より徒歩で約25分

## 協同組合 関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3  
 TEL.06-6827-8833(代表)  
 FAX.06-6829-2256(地盤技術室)  
<http://www.ks-dositu.or.jp>